



社協だより

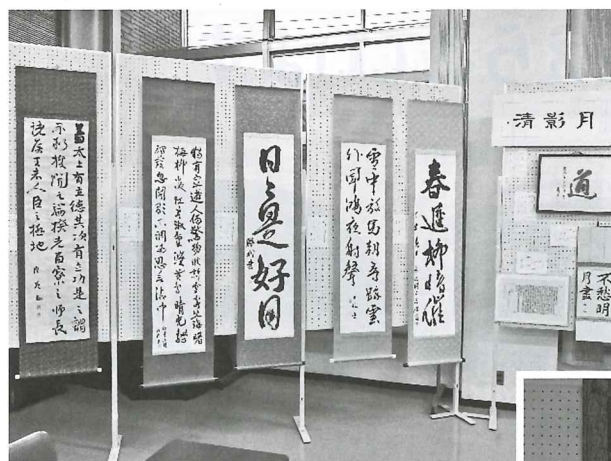
小鹿野町老人クラブ連合会



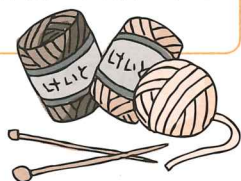
小鹿野町第38回ゲートボール大会
優勝【鹿8チーム】



県北ゲートボール大会
第2位【おがのチーム】



9月28・29日に文化センターにて高齢者趣味の作品展が開催されました。書、写真、手芸品、絵画等のすてきな作品が出品されました。



シルバースポーツ大会
熊谷スポーツ文化公園で開催



第27回老連グラウンドゴルフ大会
下小鹿野運動場で開催

目次

- ◆会長に就任して・歳末たすけあい募金… P2
- ◆平成29年度社協会員会費実績報告… P3
- ◆ハッピー・パートナー… P4
- ◆ボランティア体験プログラム感想文… P5～8

- ◆両神10区地域づくりの紹介… P9～10
- ◆いきいきサロン通信… P11
- ◆各種事業のお知らせ… P12



◆ 社協だよりは、赤い羽根共同募金の分配をうけて発行しています。 ◆

平成29年度 社協会員会費実績報告

社会福祉協議会（社協）の会員増強運動に際しましては、町民の皆様をはじめ、各事業所の皆様等、多大なるご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。7月にご協力をいただきました社協会費について、下記のとおりご報告いたします。

一般会員・賛助会員

行政区	一般(口)	賛助(口)	金額(円)	行政区	一般(口)	賛助(口)	金額(円)	行政区	一般(口)	賛助(口)	金額(円)
小鹿野 1	76		38,000	長 若 7	25		12,500	倉 尾 1	28	2	16,000
2	197	4	102,500	8	9	1	5,500	2	28		14,000
3	204	2	104,000	9	22	1	12,000	3	25	2	14,500
4	34		17,000	10	36		18,000	4	23		11,500
5	10		5,000	11	32	1	17,000	5	18		9,000
6-1	56	2	30,000	12	18	1	10,000	6	20		10,000
6-2	71		35,500	13	39		19,500	7	23		11,500
7	70		35,000	14	22		11,000	8	21		10,500
8	250		125,000	小計	385	18	210,500	小計	186	4	97,000
9	61	9	39,500	三田川 1-1	81		40,500	両 神 1	94	1	48,000
10	160	8	88,000	1-2	75	6	43,500	2	112		56,000
11	108	17	71,000	2	64		32,000	3	92		46,000
12-1	65		32,500	3	51	3	28,500	4	97		48,500
12-2	118	2	61,000	4	39	3	22,500	5	44		22,000
13	72	14	50,000	5	22		11,000	6	36		18,000
14	74		37,000	6	42		21,000	7	30		15,000
15	27		13,500	7-1	19		9,500	8	15		7,500
小計	1,653	58	884,500	7-2	7		3,500	9	64		32,000
長 若 1	24	8	20,000	8	13		6,500	10	79		39,500
2	20		10,000	9	19		9,500	11	44		22,000
3	50		25,000	10	30	2	17,000	12	38		19,000
4	23	6	17,500	11	29		14,500	13	24		12,000
5	25		12,500	12	25	2	14,500	小計	769	1	385,500
6	40		20,000	小計	516	16	274,000	その他(個人)	3	1	2,500
								合計	3,512	98	1,854,000

特別会員

会 社 名	口 数	金 額	会 社 名	口 数	金 額
鹿人コンクリート工業株式会社	様 2	10,000	埼玉りそな銀行小鹿野支店	様 4	20,000
株式会社岩崎工務店	様 1	5,000	宗教法人 法性寺	様 2	10,000
株式会社岩田組	様 1	5,000	田中精機株式会社	様 2	10,000
株式会社坂本商事	様 2	10,000	ちちぶ農業協同組合小鹿野支店	様 6	30,000
株式会社タナカ技研	様 2	10,000	巴精工株式会社秩父工場	様 2	10,000
株式会社千島測量設計	様 1	5,000	西秩父水処理センター	様 1	5,000
秩父エレクトロン株式会社	様 2	10,000	ニッケイ・インスツルメンツ株式会社	様 2	10,000
株式会社秩父富士	様 10	50,000	松本興産株式会社	様 2	10,000
株式会社トウ・プラス	様 2	10,000	丸京商事株式会社	様 2	10,000
株式会社富山工務所	様 2	10,000	有限会社森林スマイル企画	様 2	10,000
株式会社ファクター工業	様 2	10,000	有限会社秩父ワイン	様 1	5,000
株式会社ふるさと両神	様 1	5,000	両神興業株式会社	様 2	10,000
埼玉信用組合小鹿野支店	様 2	10,000	合 計	58	290,000

(順不同)

会長に就任して



小鹿野町社会福祉協議会長
森 真太郎

町民の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、小鹿野町社会福祉協議会にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私事、10月30日に開催されました評議員会において、新たに理事として選任され、同日の理事会において会長として選出いただき、新しく会長の重責を担うことになりました。微力ではありますが、誠心誠意努めてまいる所存ですので、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

当町は、少子高齢化や過疎化の進行などが、町民の皆様の暮らしに直結した様々な難しい課題が存在しています。誰もが、安心して暮らし続ける地域づくりをさらに促進させるために、地域の課題を迅速につかみ、温かく、想いのある取り組みを実施することが、地域福祉の要としての社協に求められています。

今後も町民の皆様をはじめ、各団体や関係機関、ボランティアの方々のご協力をいただきながら、地域福祉の推進に邁進してまいりたいと存じます。皆様のなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶いたします。

皆様のご理解とご協力に支えられています

事業の一例



単身高齢者配食サービス



福祉有償運送事業
(ハッピー・パートナー)



支え合いボランティア事業
(元気応援隊)



小地域福祉活動事業

皆様からお寄せいただいた会費は、社協が進める「福祉のまちづくり」事業運営の財源として、大切に活用させていただいています。



運動推進主体

社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、共同募金会

期間

平成29年12月1日～31日

趣旨

みんなでささえあう
あったかい地域づくり



歳末たすけあい募金
ご協力お願いします

福祉有償運送事業

ハッピー・パートナー

社協では、通院や買い物等、移動の不便さを解消するため、福祉有償車両による移送サービスを実施しています。

ご利用をご希望の方は、事前に会員登録をする必要がありますので、お問い合わせください。

ハッピー・パートナーを使えるのはどんな人？



利用対象者

小鹿野町に住所を有し、単独で移動することが困難であると認められ、公共交通機関を利用することが困難な方で、次の要件のいずれかに該当する方です。

- 介護保険法の実支援・要介護認定、事業者対象者認定を受けている方
- 障がい者手帳をお持ちの方
- その他肢体不自由、内部障がい、精神障がい、知的障がいその他障がい有する方 など

どこまで行ってくれるのかしら？



移送の範囲

埼玉県内を移送の範囲としています。ただし、出発地点のどちらかが小鹿野町であることを原則としています。

※他市町から他市町への移送はできません。

どんな時、使えますか？



移送の内容

- 医療機関への送迎
- 病院や施設からの一時帰宅するための送迎
- 買い物、役場、銀行、美容室など生活に関する送迎
- イベント開催に伴う会場への送迎 など

利用時間

午前8時から午後6時まで
(時間外利用を希望される場合にはご相談ください。)

運休日

祝日及び年末・年始(12月29日～1月3日)は運休となります。

予約制です

受付時間は月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時です。

※運転手の不足や予約状況等により予約をお受けすることができない場合もあります。

付添人

重度の障がい等、介護が必要な利用者の方のご利用の際は、必ず付添人を同乗させてください。



基本料金は「距離制」です。

● 3 km未満	300円
● 3 km以上10 km未満	500円
● 10 km以上30 km未満	1,000円
以後、10 kmごとに500円加算	

待機料金

10分につき200円

目的地において所用を済ませるまでの間、待機させていただく場合に待機時間に応じてお支払いいただきます。

時間外料金

1時間まで300円

利用時間の午前8時～午後6時以外の時間に利用された場合に、距離制料金、待機料金に加算してお支払いいただきます。

ご質問等は、お気軽にお問い合わせください。
【社協事務局】
電話 75-4181



ボランティア体験プログラム事業

夏休みの期間に行いました「ボランティア体験プログラム事業」に町内の中学生・高校生を中心として、延べ183名を超える方に参加いただき、ボランティアを体験していただきました。

今回はボランティアに参加していただいた方々から寄せられた感想文を紹介します。一部の方となりますがご了承ください。

「小鹿野デイサービスセンター」

小鹿野中学校 3年 高田 光咲

私は8月の4日間、小鹿野デイサービスセンターでお世話になりました。私は、小学生の頃からデイサービスや老人ホームへ行ったことはありましたが、利用者さんと上手にコミュニケーションを取れたことが少なく、とても心配でした。しかし、それではいけないと思い、貴重な経験をさせて頂けることに感謝しようと、気持ちを込めて4日間過ごしたら、とても楽しく、たくさんのことを学べました。

1つ目は、施設の職員さんと利用者さんとのコミュニケーション

の取り方です。毎日違う利用者さんが来てお話しする時に、私は話を聞いて傾いているだけで、すぐに会話が途切れてしまうことがありました。職員さんはその話から、質問したり意見を言ったりしていき、どんどん話が広がっていき、利用者さんも楽しそうにお話していました。本当にすごいと私は思いました。私もこれからいろいろな人と話をする時に、職員さんのように盛り上げられる話にできるようになりたいです。

2つ目は、方言です。デイサービスではお年寄りの方が多く、私が使ったことのない方言が多々ありました。例えば、「固い」ことを「こわい」と言ったり、「爪を切る」ことを「爪をはぎる」と言っていたり、聞いていて初め

て聞く言葉があつて楽しかったです。3つ目に日本の文化を大事にしていることです。七夕の時期には、短冊に願い事を書いて飾ったり、お盆の時期には、おぼろを食べたり、みんなでお盆様や故郷のはなしをしたりと、日本の行事に合わせてその日の日程を工夫していて、すごく良いことだなと思いました。

他にも職員さんの仕事内容や、利用者さんのお話から、学ぶことがたくさんありました。4日間という短い時間でなかなか役に立てなかった部分もあると思いますが、快く迎えて優しくしてくださった職員さんや、一緒にお話ししてくださった利用者さんに本当に感謝です。これからもボランティアをする機会があれば、自分から進んで行って、自分を成長させたいです。



「ボランティアに参加して」

小鹿野中学校 3年 齊藤 萌々

私は今回、小鹿野保育所にボランティア体験に行きました。

体験場所に保育所を選んだ理由は、将来の夢が保育士になることだからです。そして、小さい子供が好きで、職場体験でも小鹿野保育所に行かせていただいたからです。その時に、とてもたくさんの方から話を学ばせていただきました。そして、親切にしてください、とても楽しく体験ができた思い出がありました。そのため、もう一度





「ボランティアに 参加して」

小鹿野中学校 3年 柴崎 修兵
私が参加したボランティアは、「まごころメールボランティア」です。内容は、町内のお年寄りに残暑見舞いの絵手紙を描くことです。私は、このボランティアで感じたことが3つあります。

1つ目は、絵手紙を描くことの大変さを感じました。絵手紙を描くときの注意点や、夏に合った食べ物や風景などをわかりやすく描くのが大変でした。お年寄りに夏に合ったものを描き、少しでも喜

んでもらえたらうれしいと思いました。

2つ目は、ボランティアをする楽しさを感じました。友達と一緒に絵手紙を描くときに、どのようなものが夏に合った絵なのかを考えながら描いたり、一枚一枚違う絵を描くために色の違いやモノの見方の違いなどで、同じ絵手紙にならないようにするために工夫することが楽しく、より多くの絵手紙を描きたいと思いました。

3つ目は、やりがいを感じました。町内のお年寄りに残暑見舞いの絵手紙を描くことで町内のお年寄りに喜んでもらえることです。まごころメールボランティアは、お年寄りと直接会って活動するボランティアではないけれど、絵手紙に心を込めて一枚一枚描くので、少しでも自分が描いた絵手紙を喜んでもらえるように頑張りました。

私はこのボランティアで、3つのことを感じ、とても良い経験になりました。このボランティアで経験したことを忘れずに、他のことに活かすことができるようにしたいです。また、来年のまごころメールボランティアに参加できたら参加して、より多くの絵手紙を

小鹿野中学校 3年 田端 亮太
先日私は、いきいき館で行われた災害時の炊き出し訓練のボランティアに参加しました。

ボランティアの内容は、ハイゼックスという災害時等の炊き出しの際にご飯やおかゆを準備するための炊飯袋を使ってご飯を炊いてカレーを作ること、市販のお菓子のじゃがりこを使ってポテトサラダ風のものを作るというものでした。

ハイゼックスは、袋の中にお米と水を入れて熱湯で煮るとご飯やおかゆを作ることができるというものです。煮る水は、川や池の水でよかったです。鍋で炊かないので洗う必要がなかったりと、水が使えない時にでもご飯を作れるようになっています。

あと、じゃがりこのポテトサラダは、お湯を入れて潰すだけでとても簡単でした。

「炊き出し訓練に 参加してみよう」

できました。これからも学んだことを忘れずに、将来や生活につなげていきたいと思います。

そして、実際に自分たちでやってみて、とても楽しかったし勉強になりました。

カレー作りは、赤十字奉仕団の方に教えてもらいながら作りました。そのおかげでとてもおいしくできたのでよかったです。

今回ボランティアに参加してみて、災害はいつ起こるかわからないので、災害が起こっても被害が少しでもないよう備えておく必要があるんだなと思いました。教えてもらったご飯の作り方だけでなく、何かあったときのための避難場所を確認したり、しっかりと備えておきたいです。



「夏休みボランティアを 終えて」

小鹿野高校 1年 小山 鈴華
高校に入ってから初めての夏休み。今年も楽しみにしていたボランティア活動の時期がやってきた。私はいつも目標を持って参加している。今回は、気配りを重要とし、目配り、心配りをする。これを胸にしまして、今年、『特別養護老人ホーム小鹿野苑』と『小鹿野デイサービスセンター』での活動ができた。

小鹿野苑では、ボランティアをさせてもらっていると感謝を込めながら掃除をしたり、初めて食事の手伝いをした。食事に関しては初めてということもあり、とても緊張したが、職員さんが声をかけながらやれば大丈夫と言ってくれたので、話しながら食べさせることができた。いろいろな方と話や貴重な体験ができ、とてもよかったです。

デイサービスでは、沢山の利用者さんと話をすることができた。「昔はこういう遊びをした。」「自



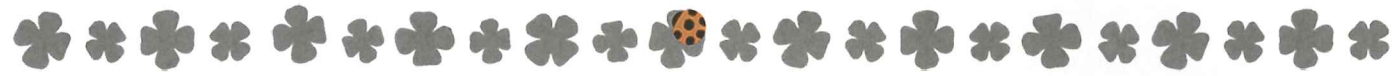
ボランティアというこの機会小鹿野保育所に行こうと決めました。

小鹿野保育所では、楽しくお手伝いをさせていただきました。まず、一番大きい子供たちのいる「太陽」というクラスに入り、子供たちと遊びました。みんな元気いっぱい、たくさん話しかけてくれて嬉しかったです。絵を描いて遊んだり、紙で剣を作ったり、本などを一緒に見たりしました。その後、プールの上にかかっているシートを取り、干すという作業をしました。保育所の方の指示を聞きながら、一緒に行った友達とシートに溜まった水を出し、うんていに干しました。少し重かったのですが、やりがいがありました。その後には、保育所の子が作った祭りのちようちんをひもからはずす作業やぬれた掲示物を干したり、ビニールシートを広げたりしました。そして、子供たちに渡すメダルのような物を作るお手伝いをしました。紙に友達が円を書き、それを私がはさみで切りました。一緒に保育所の方もやっていたので、50枚作るところを、100枚近く作ってしまいました。それも、楽しい思い出になりました。

地域づくりの取り組みのご紹介

各地域の特色に合わせて、その地域に暮らす皆さんがアイデアを出し合って、楽しく誰もが参加できる地域づくりが行われています。

今回は、「両神10区」の皆さんの地域づくりをご紹介します。



毎月第1木曜日には、諏訪神社の隣にある10区集会所に集まり、『わくわく茶ろん』が開かれます。声かけや当日の軽食づくりにボランティア団体『福寿の会』の皆さんにご協力をいただいています。



諏訪神社の隣にある
両神10区集会所です。

社協は、いきいきサロンを各地区の集会所等で開催しておりますが、『もっと気軽に、地域の方が顔を合せて集まれる場所が作りたいです。』という声かけを機会があるたびに話をしていました。

私たちにも
できることがあるの？

小地域福祉活動

地域の中に気軽に出かける場所があることは、とても大切なことです。外出には、足腰の筋力が必要です。引きこもってばかりいると、体が弱くなり、気持ちも落ち込みます。人と話したり、一緒に過ごすことで、楽しい気持ちになり、次回も出かけようという気持ちがでてきます。また、周囲の人が異変に早く気付くなど、見守りにもつながります。交流の場づくりを社協は、小地域福祉活動の一環として取り組んでいます。

「手作りの料理をみんなで食べよう。」と、2月10日に第1回目の集まりを計画しました。会食会の献立は「炊き込みご飯とけんちん汁」。久しぶりに会った方もいて、皆さん近況報告で花が咲きます。

「3日間のボランティアを通して」

初めに挙げた目標の他にも一つある。それは、「人に少しでも笑顔になつてもらおう」ことである。私は、人が笑つて顔が大好きで、笑顔を見るととても幸せになれるし、自分も笑顔になれる。今回も皆さんがとても笑顔になつてくれて良かった。

このボランティアは夏休みのいい思い出の一つとなった。そして、将来への扉を少し開けられた気がした。

来年も参加し、沢山の人の笑顔にしたいと心に決めた。

秩父農工科学高校 相馬 菜々美
私は8月の3日間、両神デイサービスセンターでボランティアを行いました。

1日目は、初日ということもあり、少し緊張していました。ですが、職員の方や利用者さんの方々がとても優しく、気軽にたくさんお話をしてくださったので、すぐになじむことができて良かったです。

2日目は、「1日目で学んだこ

とを活かしつつ、積極的に動く」ということを1日の目標として過ごしました。両神デイサービスセンターは、私が住んでいる町にあり、利用者さんの方々は私と同じ地域に住んでいる方も多く、とても親近感がありました。私の亡くなった祖母のことを知っている方もいて、祖母の話をきくことができ、嬉しかったし、お話をすることができて良かったです。

また、2日目は、お風呂後の髪の毛や足をドライヤーで乾かすということをしました。髪の毛を乾かす時、熱すぎないように声をかけながら乾かしました。そのような思いやりも大切なんだと感じました。

3日目は、最終日だったので、楽しく過ごそうと思っていました。3日目は、2日間行ったことを両方行いました。スムーズに動けて良かったです。

3日間両神デイサービスセンターでボランティアを行い、心に残ったことが2つあります。1つ目は、お昼寝の時間に自分の握り拳を枕にして寝ている利用者さんがいました。それを見た他の利用者さんが職員を呼んで、「あれじゃ寝づらいから、枕が何か持つ

て行つてやってください。」と言いました。他にも、寝ている利用者さんに、「これだけで寒くないかい?」と心配りをしていました。私はこの利用者さんの様子を見て、とても心が温まりました。周りの方々に気を配り、気を利かせ、それを当たり前のようにしているのです。私も常にそのような人でありたいと思いました。また、親切心の大切さを改めて知ることができました。

2つ目は、皆さんいきいきとして過ごされていることです。たくさんの方々の利用者さんとお話をし、お話には共通していることがありました。それは、今まで生きてきた中で、自分の好きなこと、楽しいことをやってきたという所です。ある利用者さんに、「自分の好きなことをした方がいいよ。」と言われました。何事も楽しむことが良いのだろうなともいえました。

この3日間、たくさんの方とお話をし、たくさんの方が学ばしました。今回の経験を、今後の生活にうまく活かしたいと思います。また、今後このような機会がある時には、積極的に参加したいと思っています。

おめでとうございます!

今年度、参加していただいた中で、計15回のボランティア活動を達成した以下の方々に、小鹿野町社会福祉協議会より表彰状とボランティア認定証、図書カードを贈らせていただきました。

小鹿野中学校	3年	中山皓介さん
小鹿野中学校	3年	高田光咲さん
小鹿野中学校	3年	大木菜美さん
小鹿野高校	2年	浅見光朗さん

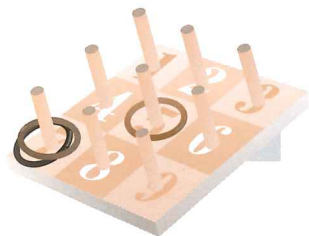
積極的に参加していただき
ありがとうございました。

ボランティアカードがまだいっぱいになってない方も、現在お手持ちのカードに継続して参加スタンプを押印するので、ぜひ来年度も積極的にご参加ください。

今年も多くの方に参加いただき、たくさんの方々の笑顔に出会えるボランティア体験となりました。ご協力いただいた事業所の皆さまありがとうございました。

いきいきサロン通信

手の体操 (倉尾7・8区)

輪投げ大会と
会食会 (カレー)
(小鹿野3区)

ボール体操 (長若6区)



信濃石子供会の保護者の
方々に、カレーを作って
いただきました。
※交流会とサロンの合同
開催でした。

保健課から「低栄養の予防」に
ついてのお話をいただきました。



たんぱく質は
大切です！

各地の集会場等をお借りして、地域の皆さんのご協
力のもとで開催しています。
今回、ご紹介したのは一部の内容です。

「うちの所でも、してみたい。」「こんなことをみん
なとやってみたい！」というご要望がありましたら、
お気軽にお声かけください♪

寒い季節になると、外に出るのは
ちょっと大変になりますね。
風邪を引かないように、お大事に
してください。

(サロン担当：市川)

さんまの缶詰の混ぜご飯

☆材料☆

ご飯 1合 サンマのかば焼き缶詰 1缶
しょうが 1かけ 塩・すりごま 適量

【作り方】

- ①しょうがは、千切りにしておく。
- ②炊き上がったご飯に、サンマ缶詰を汁ごと全て入れ、
全体に味が回るように混ぜる。
- ③塩とすりごまを好みで加え、しょうがを加えてさっ
くり混ぜ合わせる。

サロンで
試食♪

サロンでは
元気に、笑顔で
皆さんをお待ちして
います！

毎月第1木曜日「わくわく茶ろん」立ち上げ

何度か会食会を続けて、定期的に毎月集まろうという話になりました。
毎月第1木曜日、あつまったみんながわくわく・楽しく過ごせるように名前も『わくわく茶ろん(サロン)』
に決定しました♪

9時には、福寿の会の方が、会食の準備を始めます。
メニューは、前の会の時に、片付けが終わってお茶のみ
をしながら話し合っています。

「寒いからうどんにしようか。」

「家で食べないものもいいね。」などなど



ここに来るのが、
楽しいよ。

今度は家で
とれた菊芋で
何か料理を
作るうか？



地域の皆さんも9時30分ごろから、1人2人と
訪れます。

「元気だったかい。」「ここに来ないと会えない
からね。」など、皆さん楽しそうです。

福寿の会の皆さんより

- ・社協の「地域の中で、気軽に集まれる所をつくっ
ていきたい。」という話を聞いて、自分たちも何か
できるかなと思い、まずは両神10区をモデル地区
として始めました。
- ・区長さんも民生委員さんも「わくわく茶ろん」の
取り組みに理解してもらい、協力的でとても助か
ります。
- ・他の地区の方も、ぜひ見学にきてほしいです。そ
して、自分の地域でも、始めていただけたら嬉し
いです。
- ・ここは、他の地区の方も誰でも参加できます。遊
びにきてください。

たまには、
折り紙で
飾り箱



社協で作ったチラシをお渡しすると、会の方が地域の方を訪問して、声をかけて回ってくれました。
月1回の集まりを、みなさん楽しみにしていただきます。次号も他の地域の取り組みをご紹介します。

健康ふれあい

フェスティバル

10月29日(日) 町立病院と保健福祉センターを会場に第36回健康ふれあいフェスティバルが開催されました。町民輪投げ大会や各種イベントが行われました。

小鹿野高校ボランティア部も参加し、ペットボトルキャップの回収や手作りハガキ等の販売をしました。



両神ふるさとまつり

11月3日(金・祝)に国民宿舎両神荘周辺を会場とし「第38回両神ふるさと祭り」が開催され、音楽祭や郷土芸能など様々な催し

もので賑わいました。日赤奉仕団ですいとん、身体障害者福祉会では甘酒、ふれあい作業所からはたらし焼きや赤飯、小物類等の販売をし、お祭りを盛り上げました。



あたたかい心を

ありがとうございます

地域福祉に役立てて欲しいと次の方々よりご寄附をいただきました。

匿名希望様より 10,000円

匿名希望様より タオル・紙おむつ

匿名希望様より パット・ぞうきん

匿名希望様より 紙おむつ・パット

お寄せいただいた寄附は、その趣旨に沿って有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

成人用紙おむつ
さしあげます

☆テープ止めタイプ

L~LLサイズ

☆尿とりパット

※数に限りがあります。

小鹿野高校ボランティア部

ペットボトルキャップ回収

社協玄関設置BOX回収結果

7月 29,799個

8月 24,381個

9月 38,571個

キャップは再生プラスチック原料として換金され、医療支援・ワクチン支援・障がい者支援、子供達への環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられます。

鹿高ボランティア部はキャップ回収を通じて地域との連携を広げ、深めたいと一生懸命活動しています。どうぞこれからも活動にご協力をお願いします。

編集後記

社協の事務局は、町立病院と同じ敷地内にあります。そのすぐ近くに「おがのふれあい作業所」があります。ふれあい作業所は、精神障がいの方の自立や社会参加の拠点として、平成6年に町直営で開所しました。自宅に引きこもりがちな精神障がいのある方々に、地域の中にホッとできる居場所を創るべく、当時の町の保健師さんや家族の方、地域の方々が協力して立ち上げた場です。

平成23年度からは、地域活動支援センターとして活動し、社協が町から運営を受託しています。よもぎ入りの廃油石けんや小物づくり、ボールペンの組み立てなど作業を行っています。また、手作りのお弁当やお総菜などを「ふれあいキッチン」で販売し、地域の皆さんとの交流の場となっています。作業所のスタッフや地域の皆さんに見守られて、支えられて、毎日頑張って作業をされています。「お弁当、美味しかったよ。」と声をかけられたり、「ありがとうございます。」という感謝の言葉が、作業所に通う皆さんのやりがいや喜びになるのかと思います。お近くまでお出かけの際は、ぜひふれあいキッチンにお立ち寄りください。(加藤)

編集・発行

社会福祉法人
小鹿野町社会福祉協議会

〒368-0105

小鹿野町小鹿野300番地
(児童館内)

電話 75-4181

FAX 75-4561

<http://www.ogano-syakyo.or.jp/>